令　和　２　年 度 事 業 報 告 書

特定非営利活動法人　神戸西助け合いネットワーク

１．活動の成果

須磨ニュータウンを拠点として、地域の方々のさまざまな暮らしのサポートをしてきまして、皆さま方のご支援により、令和２年度で満 26 年を迎えることが出来ました。

令和２年度は「新型コロナウイルス感染症（COVID-19)」が前年度に中国で発生し、全世界に広まり沢山の方々が亡くなっております、日本においても全国規模で感染して、一時期には緊急事態宣言が発令され、商店等は休業、学校は休校を実施して対策を行い、終息が見えたようにおもわれましたが、再度感染が拡大し、年度末までには終息に至っていない状態です。当法人関係者には陽性感染者が発生しておりませんでしたので通常の作業が出来ました。

当法人は現在、「何でも 110 番」をメイン事業として、他にリサイクル事業・地球環境事業（太陽光発電・てんぷら油・発泡スチロール再生）を行っております「神戸西助け合いネットワーク　本部」、介護保険による訪問介護等の介護ステーション事業の「介護ステーション　たすけあい」、福祉用具の販売・貸与事業の「福祉用具」、障がい者の作業所の「作業所たすけあい」、神戸市より委託を受けて運営を行っております「リサイクル工房あづま」、更に今年度より「居住支援事業」の６事業部で行っております。

令和２年度 NHK 歳末たすけあい２次配分を受けまして、作業所たすけあいにクーラーを設置することが出来ました。

神戸西助け合いネットワーク

介護ステーションたすけあい

作業所　たすけあい

２．非営利活動に係る事業

（１）　地域の方々の生活をお手伝いする「何でも１１０番」事業

「110 番」事業の内訳は「剪定・草刈」「家財の引取」「引越し」「障子・網戸の張替え」「その他」です。「その他」は「電球の交換」「水道のパッキンの取替」から「ペンキ塗り」「家の補修」などがあります。「110 番」の年度の 1 年間の件数は 491 件です。その内「剪定・草刈」は 121 件です。「草刈・剪定」は個人宅もありますが、団地等の自治会からの依頼が多数あります。「家財の引取処分」で年間 127 件です。最近増えているのが、ご家族が亡くなられ方の「遺品整理」や、子供と同居のためや施設に入るための「引越」です。これらは「引越」と共に、家の中に残った家財の処分からクーラー・電灯などの電気製品の処分も行い、最後は清掃まで執り行っております。また、今までは団地内で当番を決めて行っていたのですが、高齢化が進みゴミステーションの掃除が出来なくなり、団地等のゴミステーションの掃除も増えてきており、当方に依頼が来ております。それから、各家庭のおいても高齢でゴミ出しが出来ないということで、介護保険制度外のゴミ出しを早朝に個人宅にお伺いしてゴミをゴミステーションまで出しに行くことを行っています。これらの他にも「電球の交換」など「チョットしたこと」にも対応を行っております。この様に、地域の方々のちょっとした困り事にも対応し高く評価を頂いております。

今年度は作業の効率化を図るために、パッカー車と箱型２トン車を導入しました。

これらの「何でも１１０番」は神戸市の「ソーシャルビジネスモデル事業」として令和元年 11 月より認証を受けております。

パッカー車

箱型２トン車

「団地のゴミステーションの掃除」

「草刈・剪定処理後」

「草刈作業中」

（２） リサイクル事業

リサイクル品としては、家電製品（冷蔵庫・洗濯機など）・食器・植木鉢・家具・衣類などがあり、さらに大型商品としてプレハブ倉庫・業務用冷蔵庫の移設などもあります。要望に応じて運搬・組み立て作業も行っております。また、リサイクル事業の一貫として、ヤフーオークションおよびジモティにてリサイクル品の有効利用を図っております

（３） 地球環境支援事業（太陽光発電・天ぷら油回収・発泡スチロール再生）

構内に設置した太陽光発電システムは 1 年間で 34,840 円を売電しました。構内の電気使用料は 429,340 円ですので約 8%を賄っております。

使用済みてんぷら油の回収は各地の食堂や団地に回収箱を設置しておりますので、定期的に回収を行っております。その総量は年間で 2736 リットルになります。この使用済みてんぷら油は精製してバイオディーゼル燃料として再利用できます。構内に精製器を導入してバイオディーゼル燃料を作り上げております。出来上がった燃料は当法人の２トントラックにて使用しております。

「太陽光発電システム」

「てんぷら油回収ステーション」

「 バイオディーゼル燃料の精製器」

発泡スチロールの再生のためにインゴット化する減容器は平成 25 年に導入して 8 年が経ちます。町の電気屋とか、各種機械部品の梱包材として発泡スチロールを使っているのですが、その発泡スチロールを剥がした後の処理に困っているところが多いようです。その処理を当方が行っており、大半の

方々が、当方に持ち込んでいただいております。現在のところは有価物として、取り扱っております。令和 2 年度の発泡スチロール取扱量は 15,470kg　CO2 削減効果は 16,862kg となっております。また、当方からの出荷価格は変動が激しく、年度末で、32 円/kg となっております。

発泡スチロール減容機および処理後の商品

発泡スチロール出荷状況　単位 kg

年度	出荷重量	CO2 削減効果	単価の変動
25	13,860	15,107	55>60>65
26	19,740	21,517	65>80
27	13,030	14,202	80>60>30
28	13,180	14,367	30
29	10,120	11,031	30
30	11,250	12,263	61
31	14,530	15,838	61>58
2	15,470	16,862	58>30<32
合計	111,180	121,187	

（4） 高齢者、障がい者の方の外出をお手伝いする移送サービス

「一般乗用旅客自動車運送事業」（介護タクシー）は、4 台の車両（内 3 台は車いす対応車）で利用者を病院などへ移送を行っております。月平均 37 回の利用があり、神戸市のタクシー利用券、年間 182 枚を使用していただき、障がい者の利便性を図っております。

「介護タクシー車両」

（5） 自治会等の支援活動

自治会やマンション単位での「餅つき大会」・こうべ祭り（須磨区のイベント）・夏祭りなどは、新型コロナウイルス感染症の影響ですべて中止となりました。

（6） 介護サービス事業

神戸市須磨区北落合において「介護ステーションたすけあい」として介護事業を行っております。内容は「訪問介護」「介護予防訪問介護」「居宅介護」「重度訪問介護」「移動支援」「同行援護」で神戸市垂水区・須磨区を中心に利用者は 27 名で 15 名のヘルパーで支援を行っております。

（7） 福祉用具販売及び貸与事業

福祉用具関連として、「福祉用具貸与」「介護予防福祉用具貸与」「特定福祉用具販売」「特定介護予防福祉用具販売」の事業を行っております。現在の利用者は 6 名です。

（8） リサイクル工房あづまの神戸市委託運営管理事業

神戸市からの委託事業リサイクル工房あづまは、神戸市中央区にあります神戸市障害学習支援センター（コミスタこうべ）にて、「育児・子供用品・古本の提供と引取り」「リサイクル教室開催」「おもちゃの修理相談」「不用品リユース情報掲示板の設置」「資源回収コーナーの設置」「リサイクル啓発物品等の展示」を行っております。

（９） 就労継続支援Ｂ型事業

就労継続支援Ｂ型事業所 『作業所　たすけあい』が、神戸西助け合いネットワーク本部の敷地にておこなっております。。利用者は精神、知的、身体障害者、１２名(男性６名、女性６名)です。午前１０時、ラジオ体操から作業所の１日は始まります。利用者の健康チェックの後は各自のプログラムに取り組んでいます。書き取り、計算などの基礎学習、パソコンによる文章の作成、表計算の習得、手芸品(アクリルたわし、帽子、バック座布団、咲きおりなど)。

自主製品(オリジナル商品)はハーバーランド、プロメナ神戸ビルの２Ｆ小間物店「織姫」さんにて販売しています。請負作業は、ＤＭ便の配達、団地集会所の清掃、振込用紙ゴム印押しに加え、パチンコ部品の分解作業が始まりました。

定員２０名を目指し、利用者募集中です。来ていただいた利用者の工賃向上のための自主製品の開発、商品販路の拡大など課題のクリアに全力で取り組んでいます。

作業所内でのラジオ体操

出先での掃除

作業所内風景

（１０） 居住支援事業

平成１９年法律第１１２号、住宅確保要配慮者に対する賃貸住宅の供給に関する法律第４０条（住宅確保要配慮者居住支援法人）を受け、令和元年より、「ひょうご居住支援団体発掘・育成事業」を手がけ、令和２年４月２２日には兵庫県から正式に「住宅確保要配慮者居住支援法人」の指定を受け活動してまいりました。

成約に至った方は、数は少ないながら、相談をされた方には誠意をもった対応を行い、「ありがとう」のお言葉を多数頂戴しました。

令和３年度につきましては、居住支援法人活動をより一層充実させるべく緊急避難場所の確保並びに食材を提供するシステムをはじめ、転居後の見守り活動・後見制度・死後事務委任といった老後あるいは将来的に安心して暮らせるようなバックアップ体制を整えて参ります。

（１１） 神戸市ソーシャルビジネスモデル事業認証

神戸市では、社会課題に取り組むことを目的とした「ソーシャルビジネス」が注目されており、これまでにない新しいサービスを提供していることが特徴で、社会課題の解決に向けて自立的・持続的に提供されている事業を「ソーシャルビジネス」と位置付けています。

冒頭にもあるように、緊急事態宣言を受けてコロナ禍の中、生活する上で助けを必要とされる方は必ずいらっしゃいます。

剪定・草刈や電球の交換、家の補修など様々な「助け」の中、最近では亡くなられた方の遺品整理や高齢者の施設入居にともなう転居など、私達がお手伝いできることは積極的に取り組んで参りました。

令和３年度も高い評価をいただけるようこれらの事業に取り組んでまいります。

３．事業実施体制

（１） 会議に関する事項

① 理 事 会　新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面議決
　開催場所　神戸西助け合いネットワーク
　議事内容　令和元年度　事業報告　収支決算報告について
　　令和２年度　　事業計画　収支予算案について
② 通常総会　新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面議決
③ 開催場所　神戸西助け合いネットワーク
　議事内容　令和元年度　事業報告　収支決算報告について
　　令和２年度　　事業計画　収支予算案について

（２） 事務局体制

事務局長　吉岡　良成　　事務職員　萩尾　久江

（３） 会　員

①　正 会 員　　38 名
②　賛助会員　　20 名

（４） 各事業部体制

① 神戸西助け合いネットワーク
・理事長　在里　俊一
・職　員　5 名
・ボランティア　　20 名
・「なんでも 110 番」・「リサイクル工房」「てんぷら油・発泡スチロール再生事業」など
・常時 15 名ぐらいが参加

② 神戸西助け合いネットワーク　南部事務所
・責任者　本岡　美智子
・職　員　6 名
・神戸市より委託事業（リサイクル工房あづまの管理運営）

③ 介護ステーション　たすけあい　訪問介護事業
・管理者　吉岡　良成
・サービス提供責任者　横山　和代
・ヘルパー　13 名

④ 介護ステーション　たすけあい　福祉用具事業
・管理者およびサービス提供責任者　在里　俊一
・ヘルパー　　2 名

⑤ 作業所　たすけあい　就労継続支援Ｂ型事業
・管理者　　阿部　康男
・サービス提供責任者　宮地　清文
・職　員　　2 名

⑥ 居住支援事業
・責任者　吉岡　良成
・職　員　１名